

平成 24 年度活動助成 活動実績報告書

団体名	特定非営利活動法人 大阪ライフサポート協会
活動テーマ	非心停止例への対応・災害時の互助を支援するための「応急手当コース」の確立と普及事業



私たち大阪ライフサポート協会は「市民への心肺蘇生やAEDの使用法の普及」に努めているNPOですが、「早く気づいて心停止に陥らないようにする」ためには、今までの「応急手当講習」をバージョンアップして充実させていくことが極めて重要であると考えて、この活動に取り組みました。

活動は、①社会への普及や啓発をはかるための良質で効果的な「教材・資料」の作成と、②それを使用して、バージョンアップした「応急手当市民セミナー」を開催することの二点に絞りました。

写真上段左はその成果で、**左**が応急手当講習の教科書として使用する「コースガイド」、**右**が「救急ポケットブック」です。最前線で活躍する会員（医師・救命士・看護師たち）の現場の知恵を結集し、写真やイラスト、そして実技のイメージをふんだんに取り入れた実践的な教材として、皆様の好評をいただいています。

また、その成果をご披露するため、活動のしめくくりとして2013年3月31日に大阪国際会議場で111名の受講者を対象に「応急手当市民セミナー」を開催しました。**写真上段右、下段右**はその「応急手当講習」の様態です。「実技体験」に力点をおいたこの講習は、ご参加者からほぼ当初に想定していたおりの評価をいただけたのではないかと考えています。**写真下段左**は、その際の、心肺蘇生（胸骨圧迫とAEDの活用）を短時間で学んでいただくためにトレーニングキット”あっぱくん”を使用した「PUSHコース」の講習の様態です。

今回の取り組みにより、私たちは考えていた方向が間違っていないことを実感し、大きな自信を得ることができました。今後は、この応急手当講習の一層の普及を図り、一人でも多くの市民の皆様に応急手当の知識を持っていただくことにより、大きな目的である「社会や地域の救命率を向上」させ、「安全な社会づくり」に貢献していきたいと考えています。